

令和2年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	対応 ※一部対応含む
南	1	土砂災害警戒区域内の地域防災拠点における措置	地域防災拠点内の建物の一部が「指定緊急避難場所」として使用できるよう、ハード面や運用面での対策	総務局 教育委員会事務局	○
南	2	区子ども家庭支援課の専門職(社会福祉職・保健師)の専門性が発揮できる支援体制の構築	1 専門職業務の見直し(改善)検討会議の設置 2 健康福祉局(こ青局兼務)への担当係長のモデル配置 3 専門職(主に社会福祉職)業務以外の一般業務を事務職に移管	子ども青少年局 健康福祉局	○
南	3	環境創造局の環境施策により施設に設置された設備等の維持管理	1 環境施策により設置された設備等維持管理費の確保 2 次世代車導入経費の確保	環境創造局	—
南	4	民生委員・児童委員及び主任児童委員関係事務に係る福祉保健システムの改修	福祉保健システムの改修	健康福祉局	○
南	5	放課後キッズクラブにおける外国籍等児童対応	外国籍等児童の増加に伴う、放課後キッズクラブ運営法人あて人件費・管理運営費等基本補助の増額	子ども青少年局	—
南	6	永田台コミュニティハウスのバリアフリー化	学校施設及びコミュニティハウス改修費等	教育委員会事務局	—
南	7	六ツ川中央公園の用地買収	年1回以上の地権者との交渉及び機を捉えた用地買収費の確保	環境創造局	○
南	8	中村川沿いの環境整備(健康みちづくり推進事業)	中村川沿いの環境整備	道路局	○
南	9	大岡川プロムナードの再整備及び桜の更新	1 大岡川プロムナードの再整備(2年度再整備区間道慶橋～太田橋(左岸)) 2 再整備済の区間において、腐朽等による伐採を行った桜の植替・舗装撤去、抜根、植栽樹整備、根上がり対策工事、植樹、舗装復旧	道路局 環境創造局	○
南	10	地震火災対策重点路線の早期整備	1 汐見台平戸線 事業費の確保と整備の推進 2 六角橋線 未着手区間の早期事業化(認可取得等) 3 泥亀釜利谷線 現道のない区間530mの早期整備 4 事業所管部署の体制強化	道路局	○

令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	総務局 教育委員会事務局
------	--------------

南区		総務課	
担当者名	飯塚	TEL	341-1225
共通区	8区(神奈川区、西区、中区、港南区、保土ヶ谷区、金沢区、青葉区、栄区)		

継続年数	新規	添付資料
------	----	------

番号	提案種別	項目
1	予算関連 <input checked="" type="checkbox"/>	土砂災害警戒区域内の地域防災拠点における措置
	制度関連 <input checked="" type="checkbox"/>	
地域のニーズと解決策		◇地域の課題、基礎データ等 本市では、地域防災拠点である市立小中学校等を、避難生活を送る場所として指定している。加えて、条件を満たした地域防災拠点の建物(校舎や体育館)を、災害から命を守るための場所(以下「指定緊急避難場所」という。)として指定している。 しかし、本市の基準では土砂災害警戒区域内に入っている建物は「指定緊急避難場所」に指定されないため、学校敷地内の全ての建物が区域内にある場合は、同一校内に緊急的に避難する場所がない。 市内全地域防災拠点のうち、全ての建物が土砂災害時の指定緊急避難場所に指定されない拠点の割合が10%以上の区が6区あり、特に南区では、市立小・中学校25校の地域防災拠点の中で、11校が土砂災害警戒区域内に所在し、そのうち3校では全ての建物が区域がかかっており、土砂災害の「指定緊急避難場所」として使用できない状況になっている。 大地震が発生した場合には、地盤の緩み等により土砂災害が発生する危険性が高くなり、実際に平成28年の熊本地震の発災5日後に、大雨警報レベルの降雨量で全域に避難勧告を発令したケースがあった。 本市では「指定緊急避難場所」の指定基準を設けた平成29年11月以降に、西日本豪雨や九州北部豪雨のように広域に避難勧告を発令するような事態は発生していないが、地震により避難生活を送る区民を土砂災害の危険性を理由に別の場所へ避難させるような二次的避難による混乱は避ける必要がある。
		◇地域ニーズ等の収集手段 ■1 日常の窓口対応等 □2 市民からの提案等 □3 地区担当制 ■4 地域懇談会等 □5 区民アンケート ■6 区民要望 ■7 関係団体からの要望 □8 その他()
		◇区民からの具体的な要望 大地震後の大雨など災害が複合的、連続的に発生する中で、地域防災拠点があらゆる避難場所になっていないことに、区民からは災害時に混乱を招くと不安の声があがっている。
		◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。 昨年度も本提案制度において、「土砂災害警戒区域等に存する避難場所等の啓発等対策強化について」として災害ごとの避難先に対する理解が深まるよう啓発等の対策強化を提案するとともに、昨年度更新した土砂災害ハザードマップにおいて、「指定緊急避難場所」や土砂災害警戒情報発表時に開設する避難場所を明示するなど周知や啓発に努めている。
		◇課題解決のための方策 土砂災害時の避難場所となっていない地域防災拠点において、大地震後の大雨など災害が複合的・連続的に発生した場合、区民にそのまま避難生活を続けてもらうことはできない。また、土砂災害の危険性が高まった状態で別の避難場所に移動してもらうことも現実的ではない。 そのため、複合的な災害時の避難場所として地域防災拠点である学校施設の安全性を確保する必要がある。
		提案内容 ・ 概算額等 地震発生時に、地域防災拠点で避難生活を送っている区民のほか在校中の児童など多くの人々が、その後の大雨等により土砂災害の危険が迫った時であっても一棟以上の建物(校舎や体育館等)が「指定緊急避難場所」として使用できるよう、ハード面や運用面での対策について関係局間で調整や働きかけが行われることを提案する。 <考えられる検討例> ・ハード面：土砂災害警戒区域指定の要因となる崖地や斜面等に対する法枠工等の表層破壊抑止効果が認められる対策工事の施工 ・運用面：「指定緊急避難場所」の開設、運用方法の整理 <概算額> ハード面での対策の場合：表層破壊抑止効果が認められる対策工事の工事単価：■ /㎡(法枠工) ※付帯工事は別途
		参考：区執行体制上の課題
局事業名		
所管局課・担当者	総務局地域防災課 廣部係長 教育委員会事務局 海老原補佐	

◆局回答内容

総務局		地域防災課	
担当者名	廣部	TEL	671-4358

対応の有無	対応する	既存の事業で対応する
対応する場合	◇対応の内容 指定緊急避難場所の考え方に基づき、ハード面の対策がとられ、土砂災害警戒区域の指定が解除になった場合には、解除になった校舎や体育館ごとに指定緊急避難場所として指定しています。今後は、個別に周辺状況や構造条件など踏まえた対応についても、関係局と連携し検討していきます。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題	

教育委員会事務局		教育施設課	
担当者名	海老原	TEL	671-3299

対応の有無	対応しない	その他
対応する場合	◇対応の内容	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 学校施設のがけ対策については、横浜市中期4か年計画（政策34 災害に強い都市づくり）、教育振興基本計画（施策1安全・安心な教育環境の確保）に位置付け、調査結果に基づいて児童生徒の安全及び近隣への被害防止の観点から優先度を判断し、計画的に対策を進めている状況です。 ◇対応する場合の課題 当該要望への対応は、指定緊急避難場所に対するものであり、児童・生徒や近隣の安全対策を主眼とした既存の学校施設におけるがけ対策とは別に進める必要があり、予算面、体制面からも課題が多い。	

令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	こども青少年局、健康福祉局
------	---------------

南 区		こども家庭支援課	
担当者名	戸矢崎	TEL	341-1146
共通区	全区 (うち磯子区：3、泉区：2及び3のみ)		

継続年数	新規	添付資料	
------	----	------	--

番号	提案種別	項 目
2	予算関連 <input checked="" type="checkbox"/>	区こども家庭支援課の専門職（社会福祉職・保健師）の専門性が発揮できる支援体制の構築
	制度関連 <input checked="" type="checkbox"/>	
地域のニーズと解決策	◇地域の課題、基礎データ等	
	・区こども家庭支援課の専門職は、虐待ケース等の緊急対応に追われ、個々の丁寧な関わりが困難な状況。 ※参考：横浜市区こども家庭支援課における虐待相談対応件数 ㊶1,016件→㊸3,202件（5年間の増加率215%） ・放課後等デイサービスの利用者増に人員体制が追いついていない。 ※参考：放課後等デイサービスの利用者数（全市） ㊶2,427人→㊸6,468人（5年間の増加率167%） ・特に社会福祉職のOJTが困難な状況。 ※参考：区こども家庭支援課への専任職の配置なし。40歳以上の職員配置は平均1～2名/区に留まる。	
	◇地域ニーズ等の収集手段	
	■ 1 日常の窓口対応等 □ 2 市民からの提案等 □ 3 地区担当制 □ 4 地域懇談会等 □ 5 区民アンケート □ 6 区民要望 □ 7 関係団体からの要望 □ 8 その他（)	
	◇区民からの具体的な要望	
	◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。 ・平成29年度「福祉保健センター業務の仕事改革に向けた業務仕分け」において、システム改修や事業見直しでは解決困難な事案が各区こども家庭支援課から多数の意見があった。 ・平成30年度「業務仕訳区局検討プロジェクト」（こども青少年局及び及び各区こども家庭支援課長会）を設置。「ひとり親」「障害児」の2部会にて、業務改善の具体的な検討に取り組んだ。	
	◇課題解決のための方策	
	1 専門職業務の見直し（改善）検討会議の設置 各事業の指針等を統合し、こ家の専門職（社会福祉職及び保健師）の求められる役割・専門性の明確化。また、業務の変化の分析を行い、適切な人員体制の検討を行う。	
	2 健康福祉局（こ青局兼務）への担当係長のモデル配置 健康福祉局福祉保健課に担当係長をモデル設置（こ青局兼務）し、共同事務局として上記の検討会を担い、業務及び人材育成の検討に取り組む。検討内容を既存の「専門職（社会福祉職・保健師）人材育成検討会」「研修委員会」に活かし、市全体の人材育成に繋げる。	
	3 専門職（主に社会福祉職）業務以外の一般業務を事務職に移管 区こども家庭支援課に事務嘱託を増員し、配置。事務嘱託に社会福祉職の業務の一部を転換し、転換された部分で社会福祉職の専門性であるソーシャルワークの充実に充てる。	
提案内容・概算額等	・専門職業務の見直し検討会の設置 ・こ青局兼務の担当係長のモデル配置 ・事務嘱託（増員） @3,500千円×18区=63,000千円	
参考：区執行体制上の課題	現行の体制で対応	
局事業名	ひとり親家庭自立支援事業、障害児通所支援事業	
所管局課・担当者	こども青少年局こども家庭課 藤浪係長	
	健康福祉局福祉保健課 中川係長	

◆局回答内容

こども青少年局		こども家庭課	
担当者名	藤浪	TEL	671-2390

対応の有無	対応する	その他
対応する場合	◇対応の内容 区こども家庭支援課の課題について、引き続き内部検討を継続し、調整していきます。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方	
	◇対応する場合の課題	

健康福祉局		福祉保健課	
担当者名	中川	TEL	671-4056

対応の有無	対応する	既存の事業で対応する
対応する場合	◇対応の内容 区福祉保健センターの専門職の役割や専門性の明確化及び人材育成について、こども青少年局等関係部署と連携し、区の状況を把握しつつ、検討していきます。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方	
	◇対応する場合の課題	

令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	環境創造局
------	-------

南区		総務課	
担当者名	杉江	TEL	341-1226
共通区	16区(鶴見区、神奈川区、西区、中区、港南区、保土ケ谷区、旭区、磯子区、金沢区、港北区、青葉区、都筑区、戸塚区、栄区、泉区、瀬谷区)		

継続年数	新規	添付資料
------	----	------

番号	提案種別	項目
3	予算関連 <input checked="" type="checkbox"/>	環境創造局の環境施策により施設に設置された設備等の維持管理
	制度関連 <input checked="" type="checkbox"/>	
地域のニーズと解決策		<p>◇地域の課題、基礎データ等</p> <p>全市的な環境施策により、電気自動車充電スタンドや、風力発電付き太陽光発電機が区役所等に設置され、区に移管されている。設備の維持管理に要する費用は、区に統合されておらず、故障が生じた場合の修繕等については、区づくり推進費での対応が求められている。また、平成30年4月1日に通知された公用車における次世代自動車等導入についても、導入にあたっては既存のガソリン車等より割高となることから、現状の区づくり推進費のみの対応では限界がある。今後、積極的に全市的な環境施策を推進していくためにも、現状の区づくり推進費での対応が厳しいことから予算上の課題を解消したい。</p> <p>◇地域ニーズ等の収集手段</p> <p>■ 1 日常の窓口対応等 □ 2 市民からの提案等 □ 3 地区担当制 □ 4 地域懇談会等 □ 5 区民アンケート ■ 6 区民要望 □ 7 関係団体からの要望 □ 8 その他 ()</p> <p>◇区民からの具体的な要望</p> <p>故障している設備を利用しようとした区民からは、設備が使えず困っているという意見や、エネルギーの使用量を率先して削減することを掲げる横浜市が設備を故障したままにしていることへの非難の意見があり、早期の復旧を求められている。</p> <p>◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。</p> <p>環境施策により設置された設備が経年劣化し、修繕等が必要となった場合には、維持管理にかかる費用を区づくり推進費で対応せざるを得なくなる。また、更新時期にある車両を次世代車にするにも、現状の車両より費用負担が増えることから、区づくり推進費で対応することは予算上厳しく、区としても対応に苦慮している。</p> <p>◇課題解決のための方策</p> <p>本市が推進する環境施策は、公用車への次世代車導入など、市民の注目度も高く、また、既存施設については、積極的な利用促進を進め、維持管理していく必要があり、区としても対応することが求められる。しかし、区として積極的に取り組んでいくためには、区独自の事業や、区庁舎の最低限必要な施設の維持管理に要する区づくり推進費のみでは、対応に限界があることから、負担増となる部分の予算措置が不可欠である。</p>
提案内容・概算額等	設備については、点検・修繕に係る費用を全区分を一括で枠で確保していただき、必要に応じて区配により対応する。また、次世代車導入にあたっては、翌年度予算編成時に、各区でどの程度車両(リース車含む)の更新があるか調査していただき、必要な予算を局で確保して年度当初区配により対応する。	
参考：区執行体制上の課題	現行の体制で対応	
局事業名		
所管局課・担当者	環境創造局環境エネルギー課 志田	

◆局回答内容

環境創造局		環境エネルギー課	
担当者名	志田	TEL	671-2490

対応の有無	対応しない	予算化見送り
対応する場合	◇対応の内容	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方	
	<p>公用車への次世代自動車導入経費(ガソリン車との差額等)については、予算要求の結果、次世代自動車の導入は区の責任において実施されるものとの理由から計上見合わせとなりましたので、各区において必要経費の確保をお願いします。各区で管理をしている電気自動車充電スタンド、太陽光パネル付き照明設備等の維持管理費については、過去に区づくり推進費に統合した事業費等による対応をお願いします。</p>	
	◇対応する場合の課題	

令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名 健康福祉局

南区 福祉保健課
担当者名 岩澤 TEL 341-1181
共通区 1区(西区)

継続年数 新規 添付資料

Table with 4 columns: 番号, 提案種別, 項目, 内容. Includes details for proposal 4 regarding the revision of the welfare and health system, and a section for '地域のニーズと解決策' (Local Needs and Solutions).

◆局回答内容

健康福祉局 地域支援課
担当者名 稲垣・吉良 TEL 671-4046

Table with 2 columns: 対応の有無, 対応する場合 / 対応しない場合. Details the response to the proposal regarding system improvements.

令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名: こども青少年局

南区: こども家庭支援課
担当者名: 澤田 TEL: 341-1155
共通区: 2区(西区、瀬谷区)

継続年数: 新規 添付資料

Main table with columns: 番号, 提案種別, 項目. Includes details for '放課後キッズクラブにおける外国籍等児童対応' and '地域のニーズと解決策'.

局回答内容

こども青少年局 放課後児童育成課
担当者名: 大岩 TEL: 671-4068

Table with columns: 対応の有無, 対応しない場合. Includes '対応しない理由' and '対応する場合の課題'.

令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名 教育委員会事務局

南区 地域振興課
担当者名 田邊、栢原 TEL 341-1237
共通区

継続年数 7年以上 添付資料

Table with 3 columns: 番号, 提案種別, 項目. Row 6: 永田台コミュニティハウスのバリアフリー化. Includes detailed text about accessibility needs and solutions.

◆局回答内容

教育委員会事務局 学校支援・地域連携課
担当者名 辻、齋藤 TEL 671-3278

Table with 2 columns: 対応の有無, 対応しない場合. Content: 対応しない 制度化見送り. 対応する場合 対応の内容. 対応しない場合 対応する局の考え方, 対応する場合の課題.

令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	環境創造局
------	-------

南区		土木事務所	
担当者名	荻久保 寛	TEL	341-1108
共通区			

継続年数	7年以上	添付資料	
------	------	------	--

番号	提案種別	項目
7	予算関連 <input checked="" type="checkbox"/>	六ツ川中央公園の用地買収
	制度関連 <input type="checkbox"/>	
地域のニーズと解決策		◇地域の課題、基礎データ等 六ツ川中央公園は平成8年3月に公開された近隣公園です。公園中央部に未買収用地（約1,500㎡）があります。未買収用地が公園中央にあることから、大変利用しにくい形状となっており、連合町内会や地元自治会などから用地買収とその後の整備を要望されています。 【基礎データ】 公園種別 近隣公園 使用面積 23,838㎡ 公開年月日 平成8年3月25日
		◇地域ニーズ等の収集手段 ■ 1 日常の窓口対応等 □ 2 市民からの提案等 □ 3 地区担当制 □ 4 地域懇談会等 □ 5 区民アンケート □ 6 区民要望 □ 7 関係団体からの要望 ■ 8 その他（六ツ川地区連合町内会、内手自治会からの要望）
		◇区民からの具体的な要望 ・未買収用地を早期に買収し、公園として整備してほしい。 ・地形の関係で広場が狭い公園なので、買収用地は広場として整備してほしい。 ・未買収用地の管理がされていないので草が伸び放題で火事などの心配がある。
		◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。 当該用地の買収については、継続して環境創造局に要望してきました。
		◇課題解決のための方策 未買収用地の地権者と交渉を継続していき、最終的には利用しやすい公園整備を実施する。
		提案内容・概算額等 未買収用地には、用地買収に同意しないという方もいます。担当部署には、継続して年1回は地権者との顔つなぎを実施し、用地取得の機会がある時には、速やかに予算だてをし用地取得を行ってほしい。
		参考：区執行体制上の課題 現行の体制で対応
局事業名	公園整備事業	
所管局課・担当者	環境創造局 緑地保全推進課 富田係長	

◆局回答内容

環境創造局		緑地保全推進課	
担当者名	富田 雅信	TEL	671-2604

対応の有無	対応する	その他
対応する場合	◇対応の内容 当該部分の早期取得を目指して事業用地所有者との用地買収交渉を進めていますが、交渉に応じていただけない状況が続いています。今後も、継続して年1回は地権者との顔つなぎを実施し、買収の見通しが立った段階で予算要求していきます。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題	

令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名 道路局

南区 土木事務所
担当者名 中島 TEL 341-1107
共通区

継続年数 4年 添付資料

Table with 4 columns: 番号, 提案種別, 項目, 内容. Includes details for '中村川沿いの環境整備 (健康みちづくり推進事業)' and '地域のニーズと解決策'.

◆局回答内容

道路局 企画課
担当者名 石井(嘉) 石井(響) TEL 671-4086

Table with 2 columns: 対応の有無, 対応内容. Rows for '対応する場合' and '対応しない場合'.

令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	道路局、環境創造局
------	-----------

南区		区政推進課・土木事務所	
担当者名	迎	TEL	341-1232
共通区			

継続年数	7年以上	添付資料	
------	------	------	--

番号	提案種別	項目
9	予算関連 <input checked="" type="checkbox"/> 制度関連 <input type="checkbox"/>	大岡川プロムナードの再整備及び桜の更新
◇地域の課題、基礎データ等 南区のシンボルである大岡川プロムナードは、古くから区民の皆様に愛されている桜の名所であり、近年では各メディアにも取り上げられ、区外からの観光客も訪れる賑わいの中心となってきました。 しかし、桜の根上りを主な原因とする舗装の持ち上がりにより通行に支障をきたしていた場所が数多くあり、加えて、桜並木の半数以上が老朽化による倒木の恐れがあったことなども踏まえ、20年度より「プロムナード再整備基本計画」に基づき再整備を行ってきました。 再整備にあたっては、車輛の通行機能を確保しつつ、桜の育成環境を改善し、桜の更新を行うことで誰にでも優しい歩行空間を目指します。今年度は、一本橋から道慶橋までの左岸について実施する予定となっており、2年度においては、道慶橋から太田橋までの左岸について、桜の植樹も含め再整備する必要があります。 また、プロムナード全体の再整備工事は今後数年以内に終了する予定ですが、再整備工事着手から既に10年近くが経過しているため、当時は状態に問題が無かった桜においても、伐採等の対応が必要になっています。28年度に実施したプロムナードの桜460本の樹木診断では、114本の桜に異常が見られ、引き続き観察が必要と判定されました。 大岡川プロムナードの魅力的な景観を維持するためにも、昨年度に引き続きこれらの場所について順次植替えが必要な状況です。		
◇地域ニーズ等の収集手段 <input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input checked="" type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ()		
◇区民からの具体的な要望 <ul style="list-style-type: none"> ・伐採後の桜の切り株が残っているのを、新しい桜に植え替えてほしい。 ・プロムナードの歩道が桜の根で持ち上げられ、凹凸があるのを整備してほしい。 ・プロムナード左岸側（蒔田橋～観音橋付近）は、歩道上の桜の樹が傾斜しており、通行の妨げになっている。また、樹木の根が歩道に張り出しているため、歩行が困難になっている。整備をしてほしい。（24年度地区懇談会） ・土地の陥没等により、プロムナードの路上の煉瓦に段差が生じているため、しっかりした補修をお願いしたい。（25年度地区懇談会） ・キノコの付着や、幹の空洞が見られる桜がある。 		
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。 <ul style="list-style-type: none"> ●横浜市都市計画マスタープラン・南区プラン「引き継がれた地域資源を生かし、地域の魅力を育む」 ●大岡川プロムナード再整備 <ul style="list-style-type: none"> ・プロムナード桜並木の樹木調査 ・南区さくら・保全活用計画策定（17年度） ・プロムナード一部区間での社会実験（舗装構成、溜まり場創出、自転車レーン）（平成18年度） ・プロムナード再整備基本計画策定（18年度） ●元年度南区運営方針 「賑わい」 		
◇課題解決のための方策 <ul style="list-style-type: none"> ●大岡川プロムナードの再整備（2年度再整備区間道慶橋～太田橋（左岸）） <ul style="list-style-type: none"> ・現在の舗装をベンガラ舗装に変更。 ・根上がり対策費で植栽樹を整備。 ・桜の植樹と植樹計画の策定。 ●再整備済の区間において、腐朽等による伐採を行った桜の植替 <ul style="list-style-type: none"> ・舗装撤去、抜根、植栽樹整備、根上がり対策工事、植樹、舗装復旧 		
提案内容 ・ 概算額等	<ul style="list-style-type: none"> ●道路局：大岡川プロムナード整備工事費 [] <大岡川プロムナード再整備工事費> <ul style="list-style-type: none"> ・植替え及び根上がり対策による植栽樹の整備 1 樹あたり [] × 20 樹 = [] ・植栽樹整備に伴う歩道の整備 [] ・その他道路整備費 [] ●環境創造局：大岡川プロムナードにおける桜の植樹費用 [] <大岡川プロムナード再整備工事区間における桜の植樹費> <ul style="list-style-type: none"> ・高木新植 [] × 20 本 + 高木抜根 [] × 20 本 = [] 	
参考：区執行体制上の課題	現行の体制で対応	
局事業名	道路修繕事業、街路樹管理事業、公共施設・公有地での緑の創出・管理事業	
所管局課・担当者	道路局施設課 北村係長、維持課 徳重係長、環境創造局みどりアップ推進課 井上係長	

地域のニーズと
解決策

◆局回答内容

道路局		施設課 維持課	
担当者名	北村（施設課） 徳重（維持課）	TEL	671-2785（施設） 671-2782（維持）

対応の有無	対応する	既存の事業で対応する
対応する場合	◇対応の内容 昨年度に引き続き、街路樹管理事業で対応します。（街路樹管理事業：施設課） 本案件を踏まえ、対象事業の予算状況や各区の事業実施状況に応じて配付額を決定します。 （道路修繕事業：維持課）	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題	

環境創造局		みどりアップ推進課	
担当者名	井上	TEL	671-2688

対応の有無	対応する	既存の事業で対応する
対応する場合	◇対応の内容 更新するサクラの植樹費用については、横浜みどりアップ計画[2019-2023]の「街路樹による良好な景観の創出・育成」により、道路局予算と連動した予算を計上します。 なお、大岡川プロムナードは市を代表するサクラの名所であり、ガーデンネックレス横浜の取組のひとつとして位置付け連携していきます。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題	

令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名 道路局

南区 区政推進課
担当者名 熊野 TEL 341-1232
共通区 2区(神奈川区、金沢区)

継続年数 6年 添付資料

Main table with columns: 番号, 提案種別, 項目, 内容. Includes sections like '地域のニーズと解決策', '提案内容・概算額等', and '参考: 区執行体制上の課題'.

局回答内容

道路局 企画課 事業推進課 建設課
担当者名 坂入、樗木(事業推進課) 周治、原(企画課) 木村、佐々木(建設課) TEL 671-3533(事) 671-2777(企) 671-3526(建)

Table with columns: 対応の有無, 対応する, 既存の事業で対応する. Includes '対応する場合' and '対応しない場合' sections.